

令和2年10月22日

保護者の皆様

愛知県立半田特別支援学校長

新型コロナウィルス感染症予防について

「秋の日はつるべ落とし」 秋の日の夕暮れがあっという間に暗い夜に包まれていく様を表しています。昼間の温かさから、夕方にかけて急に気温も下がってきます。体調管理に気をつけ、健康な毎日を送りたいものです。

学校では、10月に入り小学部（鈴鹿サーキット）、中学部（ラグーナテンボス）の日帰り修学旅行が無事終了しました。天気にも恵まれ、全員参加で、楽しい一日を過ごすことができました。学校までの送迎に御協力いただきありがとうございました。

世間では、東京発着のGO TO トラベルが解禁されました。GO TO イートキャンペーンも好調な広がりを見せています。経済活動の活発化と共に、自粛ムードから解放された人々が、観光スポットに、飲食街にあふれています。

このような動きの中で、知多市でのクラスターの発生や半田市、常滑市など本校の通学エリアにおいて新型コロナウィルスへの感染者が報告されています。知多地区は、まだまだ予断を許さない状況であります。

保健所の職員と話をしたところ、スクールバス内では、50%以下の乗車率、手指消毒の徹底、定期的な換気及びマスクの着用を実施していれば、スクールバス利用者に「感染者」が出たとしても、「濃厚接触者」になることはないとのことでした。「マスクの着用」は、大きな決め手になるということです。

現在マスクを着用できないお子様もおりますが、「できない」とあきらめずに「できるようにする」というチャレンジも必要だと思います。接触過敏のお子様や慣れないことに抵抗を示すお子様に対し、過度なストレスや負担を与えることは教育上マイナスであると承知しています。様子を見ながら、学校と協力して進められたらと思います。お気軽に担任へご相談ください。

マスクが着用できない場合も、隣の座席を空け、間隔を広くとるなど配慮をいたします。皆さんのが安心してスクールバスに乗車していただけるよう環境を整えますので御理解と御協力をよろしくお願ひします。

新型コロナウィルスの感染経路として家庭内での感染が一定の割合を占めています。御家庭においても、新しい生活様式に基づき、感染予防に心がけてください。